



NextGen CDR Facility参画による 技術系CDRクレジットの長期購入契約締結について

株式会社みずほフィナンシャルグループ(執行役社長:木原 正裕、以下「みずほ FG」)は、このたび、NextGen CDR Facility(以下「NextGen」)にバイヤーとして参画し、邦銀として初めて技術系 CDR クレジットの長期購入契約を締結しました。



(提供: 1PointFive社 (米国), 世界最大規模のDirect Air Capture (DAC)施設「STRATOS」)

NextGenは、カーボンクレジット創出を手がけるスイスのSouth Pole社と三菱商事株式会社の合弁企業であるNextGen CDR AG社が運営する、大気中の二酸化炭素除去に関する革新的な技術の普及・促進を目的としたカーボンクレジットの共同購買事業です。

株式会社商船三井、ボストン・コンサルティング・グループ(BCG)、LGT、Swiss Re、UBSがカーボンクレジットのバイヤーとして参画しており、みずほFGは、6社目のバイヤーとしてNextGenに参画します。

技術系CDR(※1)は、CO₂を長期に渡って固定可能であり、除去ポテンシャルも大きいと考えられています。そのため、技術系CDRは、これまでに蓄積された大気中のCO₂を除去し、ネットネガティブ(※2)を目指す重要な手法です。

※1 技術系Carbon Dioxide Removal : 大気中の二酸化炭素を人工的な技術により除去すること。植林等の自然のプロセスを利用するものは、自然系CDRと呼ばれる

※2 排出した温室効果ガスの量よりも多く除去・吸収すること

〈みずほ〉は、脱炭素社会の実現に向けて、CDRに資する技術(ネガティブ・エミッション技術)の重要性、グローバルの動向、CDRの産業化について議論を重ねて参りました。技術系CDR領域のプロジェクトは、カーボンクレジットの販売益が収益源となるため、技術開発と並行して、CDRクレジットの取引市場の創出・整備を進めていくことが重要です。NextGenのような初期の需要シグナルをグローバルで発信する取り組みは、技術開発を促進し、持続可能な社会をより早期に実現すると考えています。

また、〈みずほ〉を含む多くの企業は自社排出(Scope1,2)のカーボンニュートラル目標を設定しており、目標達成に向けては技術系CDRなどの良質なクレジットを活用した残余排出量(削減手段のない排出量)のオフセットが必要です。

〈みずほ〉は本参画を通じて、技術系CDRのプロジェクトの特性に関する知見やカーボンクレジットの流通における課題を解決するノウハウを習得し、日本の技術系CDRの市場創出に向けた制度設計への働きかけや取引市場のプラットフォーム整備を牽引していきます。長期的な視点においても、技術系CDRの産業化に向けて日本企業を金融面・非金融面で支援していきます。

➤ **株式会社みずほフィナンシャルグループ 執行役員 サステナブルビジネス部長 角田 真一**
カーボンクレジットは、脱炭素への取り組みを正當に評価し、そのコストを地域を超えて公平に負担することで、経済性を毀損せずにCO₂を削減・除去する技術や事業に資金を振り向ける仕組みです。とりわけ、技術系CDRのような未知の領域に資金を供給するには、CDRクレジットを共同購入することにより、初期的な需要のモメンタムを作ることは必要不可欠であり重要だと考えています。みずほにとって、先行的に取り組むNextGenにバイヤーとして参画することは、脱炭素の本丸である技術系CDR領域への第一歩です。今後、みずほは日本における技術系CDRに資する技術の社会実装、およびCDRの産業化に向けて貢献して参ります。

各社からのコメント

➤ **NextGen CDR AG社 Chairperson 兼 South Pole社 Managing Director Japan / Co-Founder Patrick Bürgi 様**

NextGenと、合併会社のパートナーであるSouth Poleおよび三菱商事は、世界的に有名な金融機関のみずほがバイヤーとして参画してくれたことを大変喜ばしく思います。気候変動対策として、二酸化炭素の除去の重要性は高まっています。あらゆる角度からCDR市場に参入する企業が増えることが大切です。NextGenは多様化されたポートフォリオアプローチを通じて、高い信頼性とリスク低減にコミットしています。

➤ **NextGen CDR AG社 Director 兼 三菱商事株式会社 カーボンマネジメント部長
紺谷 竜介 様**

低・脱炭素社会実現の為には技術系 CDR 由来のカーボンクレジットは不可欠です。その技術系 CDR の普及・促進を目的として設立した NextGen に、カーボンクレジット業界を牽引するトップランナーであるみずほが新たにバイヤーとして参画頂けることに感謝申し上げます。みずほととの協力を通じて、市場黎明期である技術系 CDR の普及と拡大に向けて取り組んで参ります。

➤ **株式会社商船三井 常務執行役員 エネルギー営業本部副本部長
野間 康史 様**

今回、NextGen にみずほがバイヤーとして加わり、共に技術系 CDR の普及を支援できることを大変嬉しく思います。大気中の二酸化炭素を除去し、長期間にわたって固定する技術はパリ協定の定める 1.5 度目標を実現するために必要不可欠であり、当社は NextGen をはじめとする CDR の取組を通じて、社会の持続可能な成長に引き続き貢献して参ります。

【NextGenの概要】

会社名	NextGen CDR AG 社
会社形態	三菱商事株式会社と South Pole 社による合弁会社
本社	スイス(チューリッヒ)
代表者	Chairperson / Patrick Bürgi
設立	2022 年
事業概要	大気中の二酸化炭素除去に関する革新的な技術の普及・促進を目的としたカーボンクレジット共同購買事業の運営

以上